

平成28年度最優秀レポート「学長賞」 表彰式が開催されました

平成29年1月26日（木）、市町村アカデミーで、平成28年度最優秀レポート「学長賞」の表彰式が開催され、全2,022本の中から特に優秀と認められた5本が学長賞として表彰されました。

当日は、快晴の天気恵まれた中、受賞者5名の方が表彰式に出席され、林学長から表彰状と記念品が贈呈されました。

表彰式後には、林学長と受賞者が懇談され、荣誉が称えられました。

その後は、佐々木副学長、受賞者及び科目を担当した教授による昼食会が行われ、受賞の感想や研修の思い出、レポート作成時の苦勞、職場における研修受講後の各自自治体での活躍の状況などが語られました。

市町村アカデミーで実施している9日間と11日間の長期研修は、研修科目のテーマに関するレポートの提出が研修修了の要件の1つとなっています。レポートの作成は各自が問題意識を持って研修に臨み、学んだ成果などをもとに自分の考え方などを文書にすることで、研修成果をより向上させることを目的としています。

これから市町村アカデミーに長期研修で来られる皆さんも、学長賞を目指して素晴らしいレポートを書き上げてください。



後列左から、内山教授、さいたま市・清宮氏、戸田市・生出氏、富山市・吉森氏、依田教授、神原教授
前列左から、北上市・佐藤氏、林学長、佐々木副学長、伊勢崎市・川端氏